



筆の里工房6月の休館日
 6月2日・9日・16日・23日・30日



「てんつくマン書き下ろし
 パフォーマンス」

「軌保博光」改め
 てんつくマン展

期間 7月6日(日)まで

「あなたの目を見てインスピレーションで言葉書きます」という筆文字パフォーマンスで話題を集めた、てんつくマン(元・軌保博光)の作品展。現在までに、6万人以上1人ひとりにオリジナルのメッセージを書き綴り、今を生きる「筆文字作家として活躍する、てんつくマンの筆による作品の展示。(販売有)作家本人来場のオリジナル書き下ろしパフォーマンスも実施。

とき 6月7日(土)
 8日(日)

第1部 午前11時~午後1時

第2部 午後2時30分~午後4時30分

定員 各回50名/1日

参加料金 色紙 2,500円

主催 財団法人筆の里振興事業団
 中国新聞社

ひろしまPステーション
 入館料 大人 500円
 小中高生 250円

(※20名以上の団体は2割引)

特別講座
 染のゆかたづくり

夏に向けて染のオリジナルゆかたを作りましょう。

日時 6月5日(木)~

毎週木曜日(全4回)

午前10時~午後4時

参加費 Ⅷ会員 1万8千円

一般 2万円

材料費 実費(6千円程度)

講師 大津 陽

(野の花友禅工芸士)

定員 6名

氷川きよしの
 歌謡書道展

氷川きよしの新曲「白雲の城」の発売を記念して、5月1日から20日にかけて全国から募集した作品のうち、入賞作品を展示します。

日時 6月17日(火)~
 6月29日(日)

6月新規受講生募集
 「油・絵・探・訪」

絵画の初心者にぴったりの技法、油彩画の教室(木曜教室・土曜教室)を新規開設します。初心者対象です。

日時 木曜教室 6月26日(木)~
 土曜教室 6月28日(土)~

参加費 Ⅷ会員 1万円
 一般 1万2千円 (年10回)

講師 松村 卓志

(筆の里工房美術研究員。広島市立大学大学院芸術学研究科(油絵)修了。熊野町在住。)

「第7回 筆の里ありが」とつちよつと大きな絵
 てがみ大賞」募集



▲「静寂の境」

テーマ 「ありがとう」

募集作品 絵と文字が入った
 絵てがみ作品

出品料 無料

応募資格 制限なし

募集規定

- ・筆を使用した絵てがみ作品
- ・(色・紙質は問いません)
- ・一人何作品でも応募可
- ・作品は本人の自作で未発表のもの
- ・応募は郵送もしくは直接持参
- ・紙の大きさは70cm×35cm以内(縦横自由)

応募期間 7月7日(月)

応募先 筆の里工房内「あり」

存在への問いかけ
 現代レアリズム絵画展

がどうの絵てがみ大賞」係備考

- ・応募作品の著作権は主催者に帰属します。
- ・作品返却を希望される方は有料で返却します。
- ・入賞作品は企画展などで展示する場合があります。

写真絵画の第一人者、油彩画家であり広島市立大学教授の野田弘志氏の率いる現代写真絵画研究所の同人8名の油彩画作品約50点を紹介します。

期間 7月8日(火)~
 7月17日(木)

●講演会●

日時 7月13日(日) 午前11時

講師 野田 弘志



▲「TOKIJIJU」2000年